

組

熟語の組み立て 第1回の答え

(一) ア	(二) ア	(三) エ	(四) ア	(五) ウ
(六) ア	(七) ウ	(八) ウ	(九) ア	(十) イ

意味の確認

(一) 似た意味の字を重ねる。「選」も「択」も、えらぶという意味。

(二) 似た意味の字を重ねる。「温」も「暖」も、あたたかいという意味。

(三) 下の字が上の字の目的・対象になる。「手を握る」。

(四) 似た意味の字を重ねる。「河」も「川」も、かわという意味。

(五) 上の字が下の字を修飾する。「早い朝」。

(六) 似た意味の字を重ねる。「詳」も「細」も、くわしいという意味。

(七) 上の字が下の字を修飾する。「激しい流れ」。

(八) 上の字が下の字を修飾する。「古い都」。

(九) 似た意味の字を重ねる。「絵」も「画」も、えという意味。

(十) 反対の意味の字を重ねる。「勝つ」と「敗れる」。

組

熟語の組み立て 第2回の答え

(一) イ	(二) ア	(三) イ	(四) エ	(五) エ
(六) エ	(七) イ	(八) ア	(九) エ	(十) イ

意味の確認

- (一) 反対の意味の字を重ねる。「大」と「小」。
-
- (二) 似た意味の字を重ねる。「豊」も「富」も、ゆたかという意味。
-
- (三) 反対の意味の字を重ねる。「開く」と「閉じる」。
-
- (四) 下の字が上の字の目的・対象になる。「文を作る」。
-
- (五) 下の字が上の字の目的・対象になる。「人を求める」。
-
- (六) 下の字が上の字の目的・対象になる。「期(決めた日)を延ばす」。
-
- (七) 反対の意味の字を重ねる。「損」と「得」。
-
- (八) 似た意味の字を重ねる。「救」も「助」も、たすけるという意味。
-
- (九) 下の字が上の字の目的・対象になる。「会を開く」。
-
- (十) 反対の意味の字を重ねる。「天(空)」と「地(大地)」。
-

組

熟語の組み立て 第3回の答え

(一) エ	(二) ウ	(三) エ	(四) ウ	(五) ウ
(六) イ	(七) ア	(八) ア	(九) イ	(十) ウ

意味の確認

(一) 下の字が上の字の目的・対象になる。「山に登る」。

(二) 上の字が下の字を修飾する。「高い速度」。

(三) 下の字が上の字の目的・対象になる。「樹を植える」。

(四) 上の字が下の字を修飾する。「予め(前もって)告げる」。

(五) 上の字が下の字を修飾する。「親しい友」。

(六) 反対の意味の字を重ねる。「苦しい」と「楽しい」。

(七) 似た意味の字を重ねる。「寒」(さむい)も「冷」(つめたい)も、温度が低いという意味。

(八) 似た意味の字を重ねる。「永」も「久」も、ながいという意味。

(九) 反対の意味の字を重ねる。「売る」と「買う」。

(十) 上の字が下の字を修飾する。「深い海」。

組

熟語の組み立て 第4回の答え

(一) ア	(二) ウ	(三) エ	(四) エ	(五) ア
(六) イ	(七) イ	(八) エ	(九) ウ	(十) イ

意味の確認

- (一) 似た意味の字を重ねる。「身」も「体」も、からだという意味。

- (二) 上の字が下の字を修飾する。「終わりごろの秋」(「晩」は時期がおそいという意味)。

- (三) 下の字が上の字の目的・対象になる。「球を投げる」。

- (四) 下の字が上の字の目的・対象になる。「火を消す」。

- (五) 似た意味の字を重ねる。「停」も「止」も、とまるという意味。

- (六) 反対の意味の字を重ねる。「男」と「女」。

- (七) 反対の意味の字を重ねる。「明るい」と「暗い」。

- (八) 下の字が上の字の目的・対象になる。「席に着く」。

- (九) 上の字が下の字を修飾する。「明るい月」。

- (十) 反対の意味の字を重ねる。「出る」と「欠ける(休む)」。

組

熟語の組み立て 第5回の答え

(一) イ	(二) エ	(三) ウ	(四) ア	(五) ア
(六) エ	(七) ウ	(八) イ	(九) イ	(十) ウ

意味の確認

- (一) 反対の意味の字を重ねる。「寒い」と「暖かい」。
-
- (二) 下の字が上の字の目的・対象になる。「犯罪を防ぐ」。
-
- (三) 上の字が下の字を修飾する。「熱い湯」。
-
- (四) 似た意味の字を重ねる。「増」も「加」も、ふえる・くわわるという意味。
-
- (五) 似た意味の字を重ねる。「思」も「考」も、かんがえるという意味。
-
- (六) 下の字が上の字の目的・対象になる。「顔を洗う」。
-
- (七) 上の字が下の字を修飾する。「西洋の服」。
-
- (八) 反対の意味の字を重ねる。「強い」と「弱い」。
-
- (九) 反対の意味の字を重ねる。「善(よい)」と「悪(わるい)」。
-
- (十) 上の字が下の字を修飾する。「再び会う」。
-